

社会資本総合整備計画

事後評価書

平成28年6月20日

計画の名称	1 亀岡市における安全・安心な公共下水道整備（防災・安全）																
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）					交付対象		京都府亀岡市									
計画の目標																	
災害に強い公共下水道の整備及び改築更新を行い、健康で快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全を図ります。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
・年谷浄化センター（終末処理場）の改築更新																	
定量的指標の定義及び算定式																	
改築更新実施率（年谷浄化センター改築更新工事の実施割合） ＝（改築更新の実施設備数）／（H22年度から5年間に改築更新を必要とする設備数）×100								定量的指標の現況値及び目標値			備考						
								当初現況値	中間目標値	最終目標値							
								(H22当初)	(H24末)	(H26末)							
								0%	53%	100%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,914 百万円	A	1,914 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）	0.0%							
事後評価（中間評価）																	
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																	
事後評価（中間評価）の実施体制					事後評価（中間評価）の実施時期												
					事業終了後												
亀岡市上下水道部下水道課において実施					公表の方法												
					市ホームページ上にて公表												
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
上段：計画 下段：実績																	
A 下水道事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費 （百万円）	備考		
1-A-4	下水道	一般	亀岡市	直接	-	処理場	改築	亀岡市年谷浄化センター耐震診断調査	反応タンク、最終沈殿池、汚泥処理施設	亀岡市	H22	H23	H24	H25	H26	14	14
1-A-6	下水道	一般	亀岡市	直接	-	処理場	改築	亀岡市年谷浄化センター長寿命化対策実施	汚泥処理設備、内部防食等、電気設備(中央監視等)、建築設備(管理棟等)、次期計画策定等	亀岡市						1,840	長寿命化
1-A-7	下水道	一般	亀岡市	直接	-	処理場	改築	亀岡市年谷浄化センター耐震化対策	耐震補強設計（B系水処理、ポンプ棟）	亀岡市						60	38.25
合計												1,914					
												1,496					

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
Ⅰ 定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況		耐震診断調査の実施により、災害に強い公共下水道整備の準備ができた。 汚泥処理設備、電気設備および建築設備の更新等長寿命化対策工事により、長期にわたる健康で快適な生活環境を確保することができた。 長寿命化計画の策定により、次期長寿命化工事の準備ができた。		
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①（改築更新実施率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	100%	
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）				
3. 特記事項（今後の方針等）				
耐震診断調査および長寿命化計画に基づき、耐震化対策と長寿命化対策の次期工事を計画的に実施する。				

(参考図面 1)

